

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)
(生命理工医療科学先端研究特論)(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講師 静岡市立静岡病院 口腔外科
主任科長 長谷川 和樹 先生
2. 演題 口腔顎顔面再建 —Local flap、有茎皮弁、遊離皮弁—
3. 日時 2020年2月6日(木) 18:00~20:00
4. 場所 7号館(歯学部校舎棟)2階 第2講義室

5. 要旨

口腔の悪性腫瘍、良性腫瘍、骨髓炎等の切除による口腔顎顔面欠損に対する再建は術後の QOL の回復にとって極めて重要である。そのためそれぞれの欠損部に対し適切な再建材料を選択し、さらに欠損部位の特性に合った再建を行う必要がある。

当科では再建材料として local flap では頬脂肪体、口蓋弁、頬筋粘膜弁などを、有茎皮弁では主に広背筋皮弁を中心して使用、さらに遊離皮弁では前腕皮弁、腹直筋皮弁、広背筋皮弁、肩甲骨皮弁などを主に使用している。

今回はこれらの再建材料について、その解剖、特徴、適応を紹介し、さらに臨床例をビデオ等も用いて報告していく。

連絡先:原田 浩之(顎口腔外科学分野 内線 5506)